

**情報解禁日 10月30日(火)10:00**

本情報の掲載は、上記の日時以降でお願いいたします。

2012年10月29日

株式会社カネボウ化粧品

～10月30日は香りの記念日\*1～

**ローズの香りで、男性にとって魅力的な女性に**

**カネボウ化粧品 香料研究室  
香りが男性の気分に与える効果を検証**

**嗅いだ香りの種類によって、感じる気分に変化が！**

**特に“ローズの香り”がする女性には、  
男性をドキドキさせる効果があることが明らかに**

株式会社カネボウ化粧品並びに、同社の香りについての研究機関「カネボウ化粧品香料研究室」は、10月30日の「香りの記念日\*」に先駆け、香りが男性にどのような気分の変化をもたらすのかを検証する実験を行いました。

調査の結果、男性は香りの種類によって感じる気分に変化があることが分かりました。中でも、ローズの香りはロマンティックな気分にさせる効果があることが分かり、特に女性がローズの香りを身にまとうと、男性は交感神経\*2などが活発化し、ドキドキしていると推測されるという結果が得られました。

つきましては、調査レポートをご送付させていただきますので、本調査結果を是非ご活用頂けますと幸いです。

\*1 香りの記念日：1992年、石川県七尾市で第7回国民文化祭「世界の香りフェアIN能登」が開催されたことにちなんで石川県七尾市が制定。

\*2 交感神経・副交感神経についての説明は、P6をご参照下さい。

■本リリース内容の転載にあたりましては、出典として「**カネボウ化粧品 SALA調べ**」という表記をお使い頂きますよう、お願い申し上げます。

■当リリース記載のグラフ等のデータの提供ご希望がございましたらPR事務局までお問い合わせ下さい。

<本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先>

SALA PR事務局(株イニシャル内) 担当：中島・吉本・杉浦

Tel:03-5572-6064 Fax:03-5572-6065

E-Mail:sala@vectorinc.co.jp

## = 実験概要 =

### 実験①香りがどのような気分をもたらすかについての比較実験

■実験期間:2012年8月31日(金)~9月7日(金)

■実施場所:カネボウ化粧品研究所

■被験者:20~30代の正常な嗅覚をもつ健常男性8名(非喫煙者) 被験者には、実験目的および香り種類を伏せて測定を行った。

■実験概要:

- ①被験者に椅子に横たわり、目をつぶって安静な状態を維持してもらい、目をつぶったまま香りを嗅いでもらった。
- ②その際、心拍の変動を測定した。
- ③香り提示後、快適感主観評価<sup>注)</sup>を行い、被験者にどのような気分をもたらしたかを測定した。
- ④同内容を香りを変えて、測定した。



注)快適感主観評価には、POEM-K(Positive Emotion Model of Kao) = 「爽快な気分」「うっとりした気分」などの快適感評価質問に、「疲れた気分」「イライラした気分」などの不快感質問項目を加えた質問に回答してもらった。

<測定した香りの種類>

ローズ、レモン、ムスク、タバコ

(上記4種に加え、SALAブランドで使用している「サラ スウィートローズの香り」、「サラの香り」も測定)

### 実験②女性が香りを纏った場合の影響を図る実験

■実験期間:2012年9月21日(金)~9月23日(日)

■実施場所:株式会社カネボウ化粧品本社

■被験者:20~30代の正常な嗅覚をもつ健常男性10名(非喫煙者) 被験者には、実験目的および香り種類を伏せて測定を行った。

■実験目的:

男性が特定の香りをつけた女性がとなりに座った時にうける心理的生理的な影響の評価

■実験方法:

男性のとなりに香りをつけた女性が座り、一定の時間心拍の変動を測定した。その後、快適感主観評価を行った。



<測定した香りの種類>

ローズ、レモン、ムスク、タバコ

(上記4種に加え、SALAブランドで使用している「サラ スウィートローズの香り」、「サラの香り」も測定)

注)快適感主観評価には、POEM-K(Positive Emotion Model of Kao) = 「爽快な気分」「うっとりした気分」などの快適感評価質問に、「疲れた気分」「イライラした気分」などの不快感質問項目を加えた質問に回答してもらった。

# 考察① 男性は香りを嗅ぐと、香りの種類によって、 気分が影響され、交感神経等が変動する 特に“ローズの香り”は、男性をうっとり、ドキドキさせる傾向が

男性にローズ、レモン、ムスク、タバコの臭いを嗅いでもらったところ(実験①)、無臭のときよりも、交感神経が活性傾向を示しました。

また同時に、香りは心理面にも影響を与えていることがわかりました。

特に“ローズの香り”を嗅ぐと、「ドキドキした“緊張感”を感じる」、「うっとり、ロマンティックな気分になる」、「リフレッシュする」などの傾向が現れることが明らかになりました。

その他、レモンは「すっきり、さわやかな気分になる」、ムスクは「うっとり、ロマンティックな気分になりつつ、落ち着いた、穏やかな気分」になるという傾向がありましたが、一方、タバコの香りは男性を「イライラさせ、不愉快にしてしまう」という結果になりました。(非喫煙者での結果です)

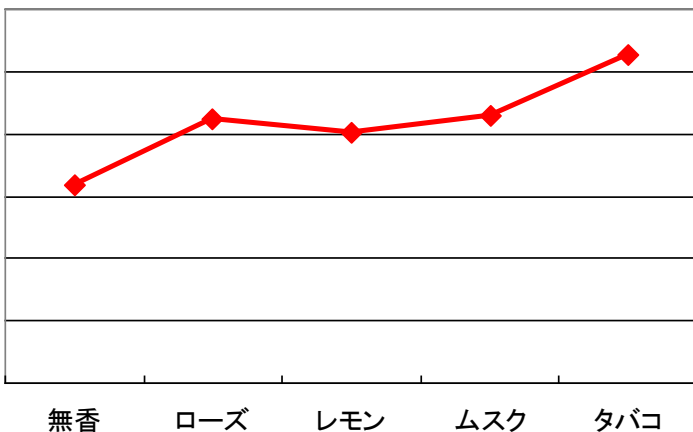
男性も香りに敏感であり、女性は男性にどう思われたいかで、香りを使い分けることは有効かもしれません。

## 実験結果データ① 香りを嗅ぐと“交感神経”が活性化

実験①において、心拍の変化から交感神経と副交感神経の活性度を分析したところ、無臭時よりも香りを嗅いだときのほうが交感神経が活性化した。とくに、タバコの香りは顕著に交感神経が活性化した。

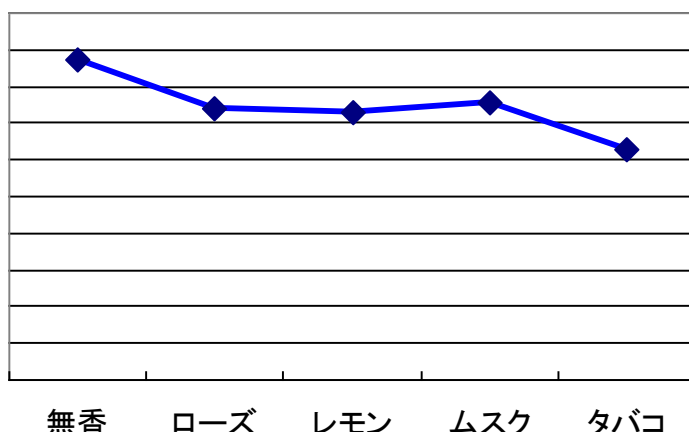
グラフ① 交感神経の活性度

LF/HF



グラフ② 副交感活動の活性度

HF Norm (Hi frequency normalized units)



※グラフ説明

HF (Hi Frequency): 0.15-0.4Hzの周波数帯の周波数成分を解析したもの。

LF (Low Frequency): 0.05-0.15Hzの周波数帯の周波数成分を解析したもの。

グラフ①(LF/HF): LF(低周波)とHF(高周波)のパワー比率で、数値が高いと交感神経優位を示している。

グラフ②(HF Norm): 副交感活動の活性を示している。

## 実験結果データ② 香りの種類によって気分は大きく変動する

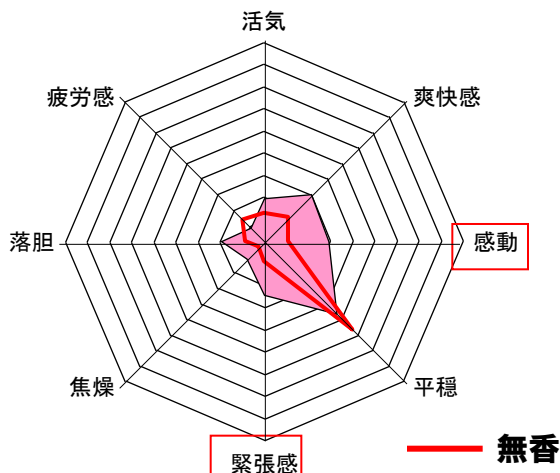
実験①において、それぞれの香りによってどのように気分が変わるかを分析したところ、香りの種類によって、感じる気分は異なり、変動することがわかった。

“ローズの香り”と“タバコの香り”は交感神経を活性化させ、“ローズの香り”は心理的にはロマンティックな気分でドキドキさせ、“タバコの香り”は、イライラや不愉快を増加させていることが分かった。

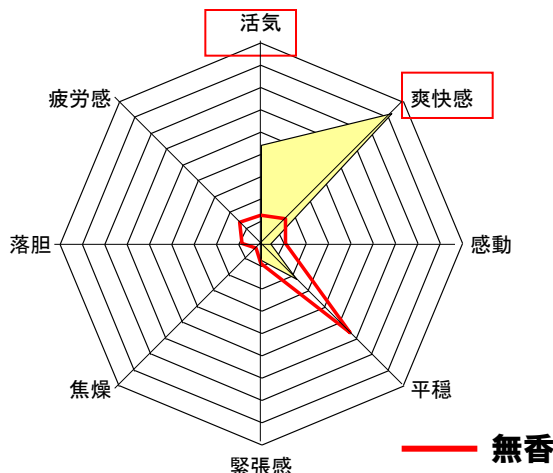
### グラフ③ 香りによる気分の変化

(すべて実験①の8名の平均値をグラフ化)

#### ローズの香り



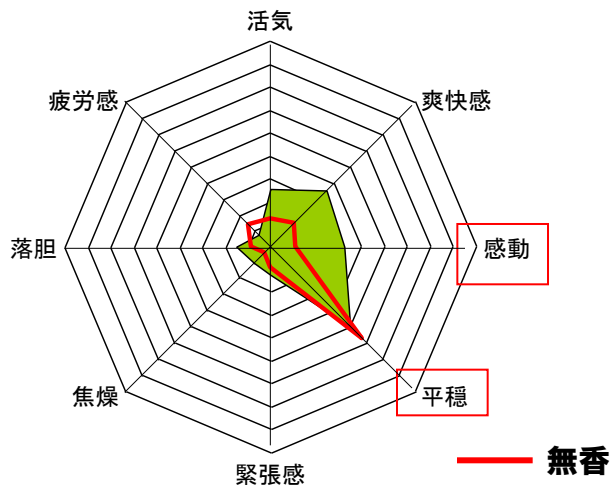
#### レモンの香り



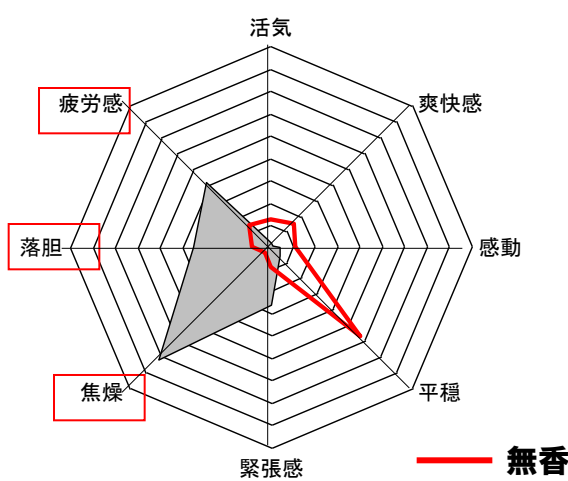
- ・交感神経が優位に働く
- ・ドキドキした“緊張感”を感じる(緊張)
- ・うっとり、ロマンティックな気分になる(感動)
- ・リフレッシュする

- ・比較的副交感神経が優位
- ・やる気や元気があふれる(活気)
- ・すっきり、さわやかな気分になる(爽快感)

#### ムスクの香り



#### タバコの香り



- ・比較的副交感神経が優位
- ・うっとり、ロマンティックな気分(感動)
- ・落ち着いた、穏やかな気分(平穩)

- ・交感神経が優位に働く
- ・イライラ、不愉快、うんざりする(焦燥)
- ・がっかり、沈んだ気分になる(落胆)
- ・へとへとな、だるい気分になる(疲労感)

※グラフ説明

POEM-K(Positive Emotion Model of Kao) = 「爽やかな気分」「うっとりした気分」などの快適感評価質問に、「疲れた気分」「イライラした気分」などの不快感質問項目を加えた質問を使用。

## 考察② 女性が“ローズの香り”を身にまとうと男性は“ドキドキ”する

女性がローズ、レモン、ムスク、タバコの香りを纏った時に、男性はどのように気分が変化するかを実験したところ(実験②)、無臭時よりも香りを身にまとった女性が近くに来た場合のほうが男性の交感神経が活性化しました。

特に、ローズとタバコの香りは交感神経が活性化することが分かり、実験①の結果と併せて考えると、女性が近くにいると男性はロマンティックな気分で“ドキドキ”するような心理状態を示し、タバコの香りがする女性が近くにいると非喫煙者の男性では“イライラ”して、不愉快になる傾向が見られました。

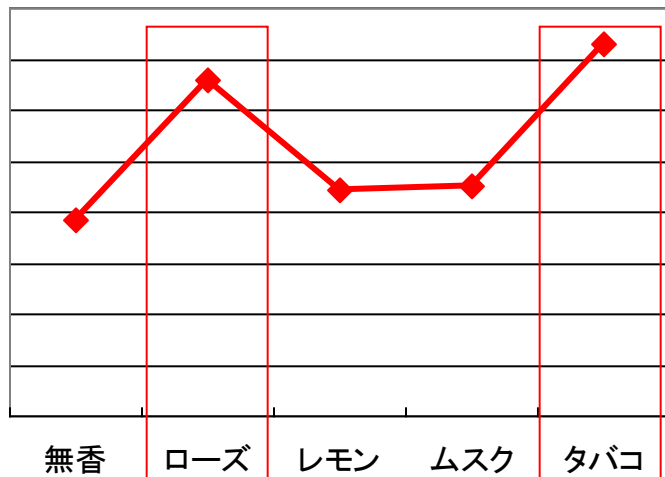
女性は、男性をいい意味でドキドキさせるために、“ローズの香り”をまもってみたいはいかがでしょうか。

## 実験結果データ③ 女性が香りを纏うと、交感神経が活性化

実験②において、それぞれの香りをまとった女性が近くに座った際、男性の交感神経と副交感神経の活性度を分析したところ、無臭時に“ローズの香り”と、“タバコの香り”については交感神経が活性化した。

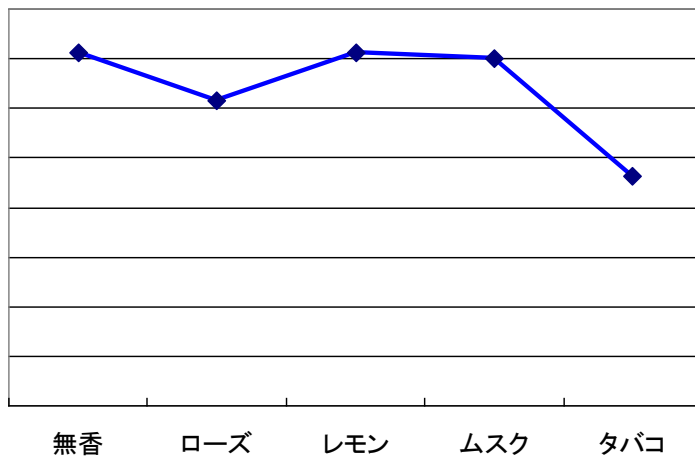
グラフ④ 交感神経の活性度

LF/HF



グラフ⑤ 副交感活動の活性度

HF Norm



※グラフ説明

HF (Hi Frequency): 0.15-0.4Hzの周波数帯の周波数成分を解析したもの。

LF (Low Frequency): 0.05-0.15Hzの周波数帯の周波数成分を解析したもの。

グラフ①(LF/HF): LF(低周波)とHF(高周波)のパワー比率で、数値が高いと交感神経優位を示している。

グラフ②(HF Norm): 副交感活動の活性を示している。

## ～調査結果について～

### 実験監修

#### カネボウ化粧品香料研究室

カネボウ化粧品の小田原工場に研究所を構える。香りについて日々研究をしており、カネボウ化粧品の全商品の香りを担当する“香りのプロフェッショナルチーム”。チーフパフューマー主席研究員の駒木亮一氏(左)をはじめ、6名で構成。



#### ■男性からみて女性をより魅力的にさせる“ローズの香り”

バラは古代から王族や貴族等により栽培され珍重され、様々な形で利用されてきた花の中の花と呼ばれるものです。身の回りには数多くの花があり、その中でも香り良い花はたくさんあります。

しかし、バラほど長い歴史を通じてヒトと係わり合いも持ち続けている花は他にはありません。単に香りが良いからという理由のみで説明するにはしきれないことです。これまでも実験で、香りに鎮静効果やリフレッシュ効果等が示されています。

さらに、香りには未だ知られていない効果があるようでして、好きな音楽を聴くと心が和み、表情もやさしく生き生きしてくるように、特定の香りを使用し続けると、同じような効果が認められるようです。例えば、実験で女性に特定のローズの香りを2ヶ月使い続けてもらうと、顔の表情に違いが現れ、その使用開始前の顔写真と2ヵ月後の顔写真を比較すると、ローズの香りを使用続けた女性の顔がより男性等に魅力的に映るという発表もあります。“ローズの香り”には、魅力がいっぱいです。

#### ■男性と女性では、ドキドキする香りが違う

##### 女性は“ローズの香り”、男性は“ムスクの香り”で相手を誘引!?

今回の実験で、男性は特にローズの香りがする女性にドキドキしているのではとの結論をえました。実は男性と女性で香りの感受性に差が有り、香りに対する反応も異なるといわれています。私どもの過去の実験でもそのようなデータが出ています。

男性は“ローズの香り”に、女性は“ムスクの香り”に魅力的を感じ易いのかもかもしれません。

女性が魅力的に思う“ムスクの香り”は、元々は麝香鹿のオスの持つ器官から発せられる香りで、メス鹿を誘引するといわれているムスク(麝香)に端を発し、現在は最先端の精密有機合成技術で造られている重要なものです。その由来から、異性に対し何らの作用があるのではと研究もされてきていました。“ムスクの香り”を女性に継続して長期間使用してもらうと、観察できる特定の体内ホルモンのバランスが整えられ、結果的に肌もきれいになるという発表もあります。

バラの香りもムスクの香りも、大昔からヒトが用いてきたものです。きっと私たちにとって何らかの役に立つ香りなのだと想像できます。

#### <補足:交感神経・副交感神経とは>

内臓の機能を支配する自律神経は、交感神経と副交感神経の二つの神経系統から成り立っています。交感神経は、別名「昼の神経」と呼ばれ、昼間、活動的などきに活躍する神経です。交感神経が働くと、瞳孔は拡大し、心臓の拍動は速くなり、血管は収縮して血圧を上げ、体はエネルギーリッチな状態になります。副交感神経は「夜の神経」とも呼ばれ、体を緊張から解きほぐし、休息させるように働く神経です。

副交感神経が優位になると、瞳孔は収縮し、脈拍はゆっくりとなり、血圧は下降して、体も心も夜の眠りにふさわしい状態になります。自律神経の働きは、そのときどきの状況に応じて体をうまく適応させることですが、交感神経と副交感神経という二つの神経が必要に応じて、ちょうどスイッチを切りかえるようにお互いがうまく切りかわりながら、各器官の働きを調節していることがわかります。そのおかげで、体や心の健康が保たれているのです。

# (参考)サラ スウィートローズの香り、サラの香りについて

## ■香りにこだわりぬいて30年以上のブランド「SALA」

誕生31年目を迎える2012年まで、ブランドとして一貫してこだわり続けたのは「香り」。ブランド誕生以来ずっと変わらないこだわりの「サラの香り」と、2011年から登場したもう一つの「サラ スウィートローズの香り」は、それぞれ厳選されたバラを中心に90種類以上の天然エッセンスを配合したまさに香水ともいえる香りです。



2011年8月

発売30年目にして、こだわり続けた「サラの香り」に「サラ スウィートローズの香り」を追加し、2ラインの香りのヘアケアとしてリニューアル。これ以降、香りの2ラインでの商品ラインナップを展開。



2012年3月

香りにこだわるSALAから「髪に香りの新習慣」の新しい提案を人気の髪コロんで展開。ヘアケアに続き2つの香りで展開。発売後、前年を2倍以上超える大ヒットを記録。



2012年8月

人気のスタイリングシリーズに「ワックスミスト(霧のワックス)」が登場。2つの香りでふんわりゆるくしゅヘアアレンジ。好みの髪型が簡単に作れます。

## ■香りのプロフェッショナルがこだわり続けて生まれた「サラ スウィートローズの香り」、ブランド誕生以来ずっと変わらないこだわりの「サラの香り」

### 『サラ スウィートローズの香り』

厳選したローズの香りを研究してたどり着いた、サラから生まれた、華やかでやさしく甘いローズの香りです。

アプリコット、  
ピーチ、  
オレンジ、  
レモン

ヒマラヤンムスク、  
ローズ・アルバ、  
ローズ・フェアビアンカ  
その他、90種類以上のエッセンス

ダマスクローズ、  
イリス、ホワイトムスク、サンダルウッド

HEAD

HEART

BASE

### 『サラの香り』

さわやかさの中に女性らしく品のあるフローラルの香りが響き渡る、愛され続けている清楚でやさしいサラの香りです。

レモン、  
ライム、  
オレンジ、  
ピーチ

ナルシス、ミューゲ、  
ヒヤシンス、  
ネロリ、ジャスミン  
その他、90種類以上のエッセンス

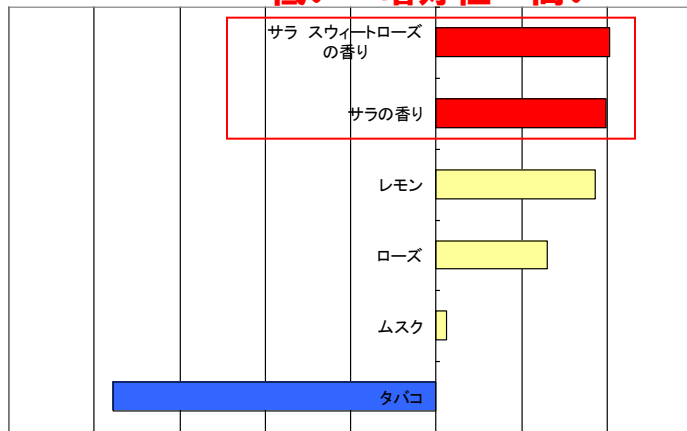
ダマスクローズ、  
イリス、ホワイトムスク、サンダルウッド

# (参考)サラ スウィートローズの香り、サラの香りについての実験結果

## ■「サラ スウィートローズの香り」も「サラの香り」も男性は好き！

実験①の実験中に、「サラ スウィートローズの香り」と「サラの香り」も含めて、好きな香りかを調査したところ、「サラ スウィートローズの香り」が最も高く、次いで僅差で「サラの香り」と、どちらの香りも男性に人気が高い香りであることが分かりました。

低い←嗜好性→高い



## ■よりうっとりさせる「サラ スウィートローズの香り」、爽快感も感じさせる「サラの香り」

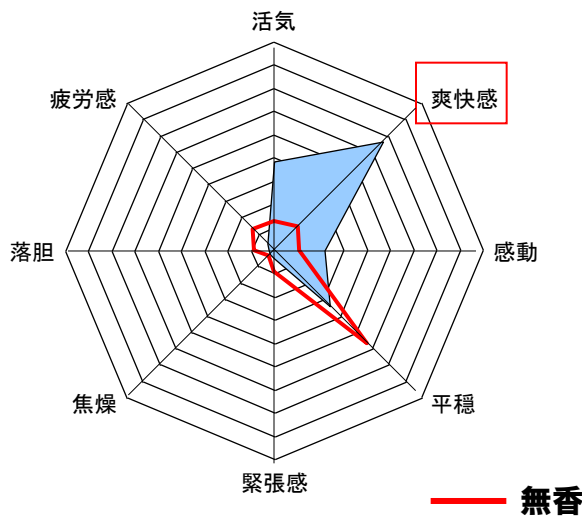
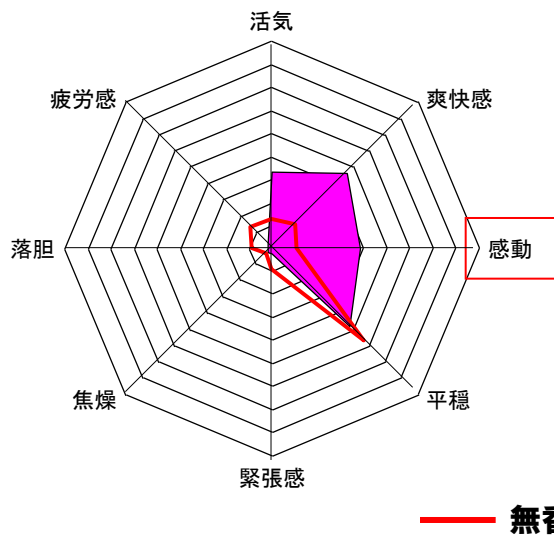
実験①について、「サラ スウィートローズの香り」と「サラの香り」も実験したところ、「サラ スウィートローズの香り」は、どの香りよりもロマンティックな気分を表す「感動」のスコアが高くなりました。

### サラ スウィートローズの香り

ミドルノートにローズをたっぷり香らせるため、うっとりロマンティックな気分にする香りになっています。

### サラの香り

フローラルが中心でありながら、トップノートにレモンが香るため、レモンと同じような「爽快感」を感じさせる香りになっています。



やる気や元気にあふれている(活気)  
すっきり、さわやかな気分(爽快感)  
うっとり、ロマンティックな気分(感動)

・やる気や元気にあふれている(活気)  
・すっきり、さわやかな気分(爽快感)

<この商品についてのクレジット>

カネボウ化粧品 0120-518-520

〒103-8210 東京都中央区日本橋茅場町1-14-10

<http://www.sala-sala.jp/>

<本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先>

SALA 髪コロ 事務局(株)アンティル内) 担当: 中島・吉本・杉浦

Tel: 03-5572-6064 Fax: 03-5572-6065

E-Mail: [sala@vectorinc.co.jp](mailto:sala@vectorinc.co.jp)